

# 週間漁海況情報—第2号

平成27年1月13日

内容は水産研究課ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suisan/> で公開され、原則として毎週月曜日夜間に更新します。

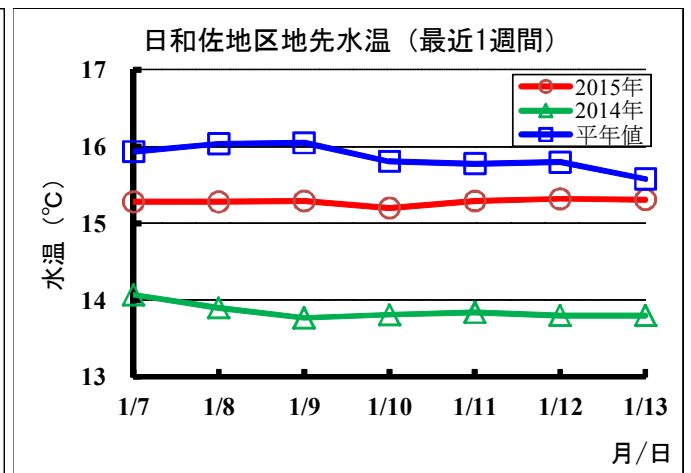
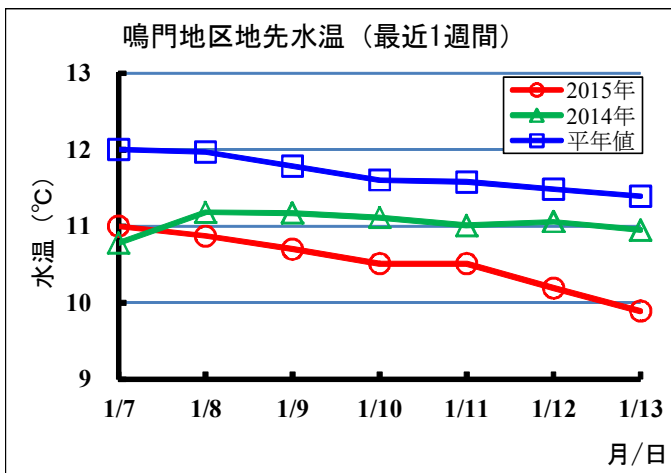
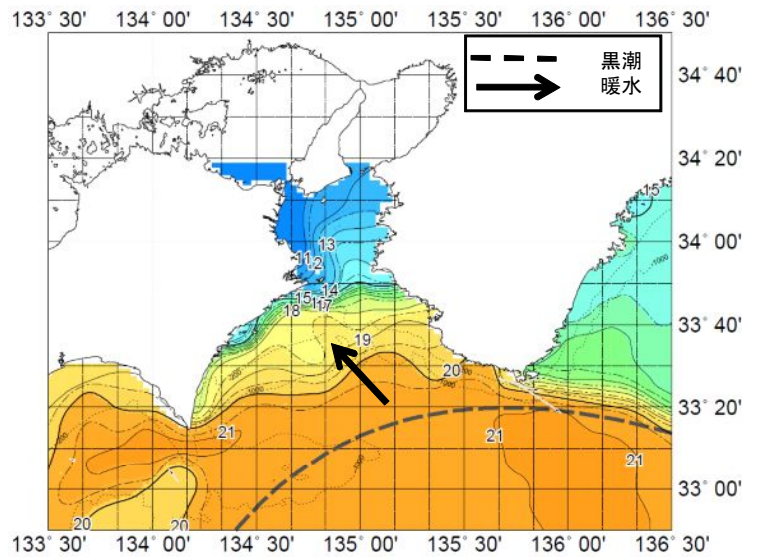
徳島県立農林水産総合技術支援センター  
水産研究課

## 1. 海況の経過

右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H27.1.13）を示した。

黒潮は、室戸岬沖で、やや離岸、潮岬沖で離岸している。

黒潮本流の表面水温は20～21℃台である。徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で9～10℃台、紀伊水道では10～14℃台、海部沿岸は12～18℃台である。紀伊水道外域では潮岬側からの弱い暖水流入がある。



**地先水温:** 最近7日間の地先水温は、鳴門地区は「低め」～「やや低め」の9.9～11.0℃、日和佐地区は「やや低め」～「平年並み」の15.2～15.3℃、牟岐地区は「かなり低め」～「やや高め」の13.1～16.5℃で推移した。

水温偏差の目安

平年並: ±0.49以下, やや高め(やや低め): ±0.50～1.49, 高め(低め): ±1.50～2.49, かなり高め(かなり低め): ±2.50以上

\* 平年値 鳴門地区: 1981～2010年の平均値、日和佐地区: 1982～2010年の平均値

## 2. 漁況の経過

**延縄**：海部沿岸で大・中主体にキダイが0.3トン(1日1隻当たり9kg)、大主体にサバフグが0.6トン(同19kg)、シマフグが0.5トン(同37kg)、大主体にメダイが0.5トン(同229kg)水揚げされた。

**小型定置網**：海部沿岸でアオリイカが0.5トン(同6kg)、小主体にマアジが0.4トン(同48kg)水揚げされた。

**大型定置網**：海部沿岸で中・小主体にカワハギが0.2トン(同22kg)、小主体にケンサキイカが0.2トン(同20kg)、大・中主体にサワラが0.2トン(同18kg)、中主体にスルメイカが0.6トン(同55kg)、マメ主体にマアジが0.2トン(同21kg)、小主体にマサバが1.6トン(同144kg)、小主体にマルアジが0.2トン(同20kg)水揚げされた。

**釣り**：海部沿岸でアオリイカが0.4トン(同10kg)、紀伊水道で大・中主体にサワラが0.2トン(同25kg)水揚げされた。

漁業種類別集計表(抜粋) 2015年1月5日～2015年1月11日

県下6漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他
延縄	海部沿岸	キダイ	27	251	9	大・中主体
		サバフグ	30	580	19	大主体
		シマフグ	13	480	37	
		メダイ	2	459	229	大主体
小型定置網		アオリイカ	78	471	6	
		マアジ	9	432	48	小主体
大型定置網		カワハギ	11	241	22	中・小主体
		ケンサキイカ	11	219	20	小主体
		サワラ	11	203	18	大・中主体
		スルメイカ	11	609	55	中主体
	マアジ	11	226	21	マメ主体	
	マサバ	11	1,580	144	小主体	
	マルアジ	11	215	20	小主体	
釣り	アオリイカ	38	397	10		
	紀伊水道	サワラ	8	201	25	大・中主体

**週間予報**：黒潮は、室戸岬沖において「やや離岸」、潮岬沖において「接岸」で推移する見込み。地先水温は、鳴門地先で「やや低め」の9℃台、日和佐地先で「やや低め」の14～15℃台で推移する見込み。